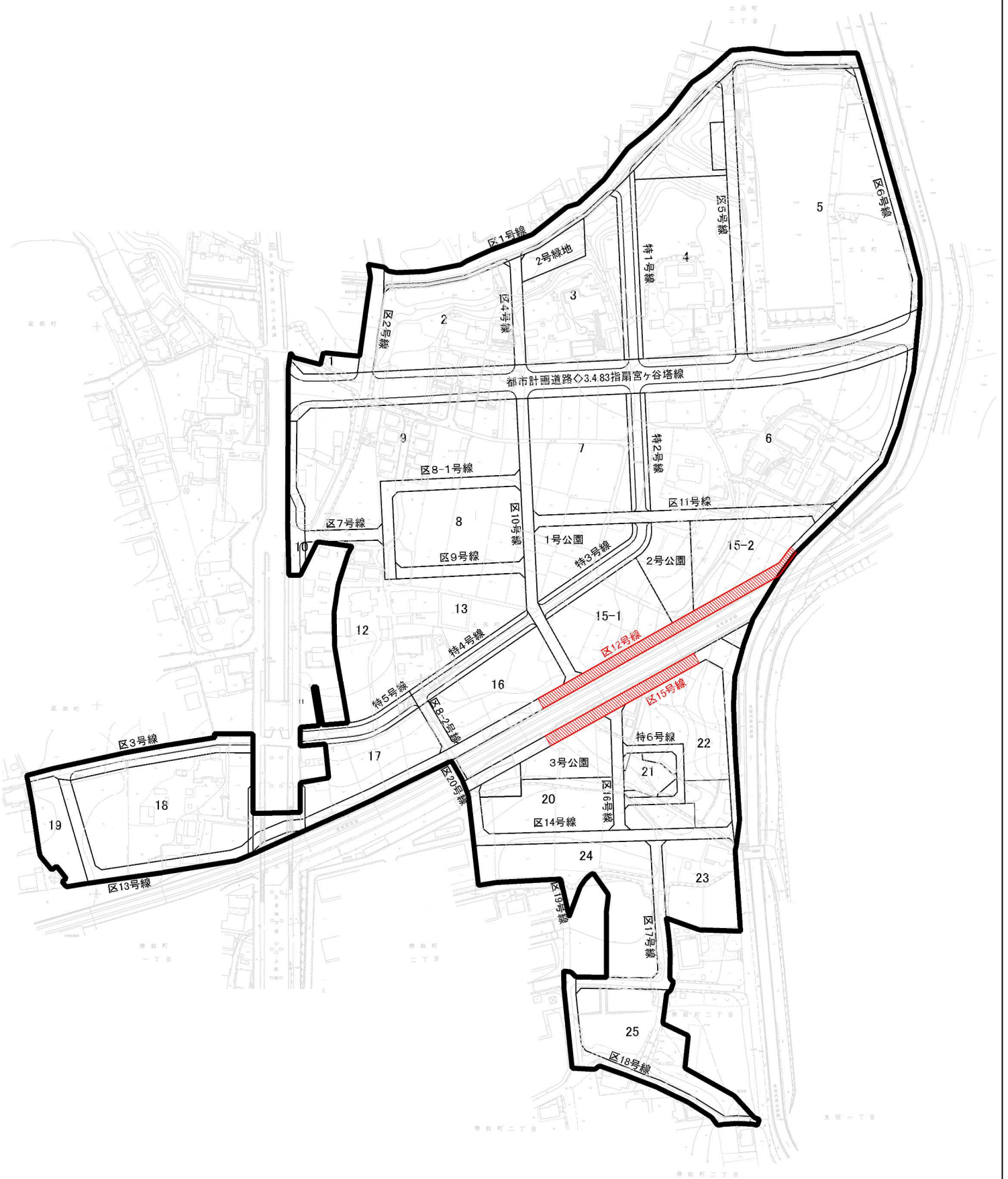


土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事



100m

特記仕様書一覧

(: 本工事において適用する。)

仕様書等	制定(改定)	備考
<input checked="" type="checkbox"/> 追加特記仕様書	—	添付
<input checked="" type="checkbox"/> 土木工事特記仕様書	令和5年4月1日改定	ウェブ
<input type="checkbox"/> 舗装切断時に発生する排水の処理にかかる特記仕様書	令和7年4月1日改定	ウェブ
<input type="checkbox"/> 雨天時における安全管理に関する特記仕様書	平成31年4月1日改定	ウェブ
<input checked="" type="checkbox"/> 建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書	令和6年4月1日改定	ウェブ
<input type="checkbox"/> 「さいたま市余裕期間設定試行工事」特記仕様書	令和2年12月17日制定	添付
<input checked="" type="checkbox"/> 道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書	令和7年4月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(土工)【発注者指定型】特記仕様書	令和7年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(土工)【受注者希望型】特記仕様書	令和7年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(作業土工(床掘工))特記仕様書	令和7年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(舗装工)【発注者指定型】特記仕様書	令和7年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(舗装工)【受注者希望型】特記仕様書	令和7年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(舗装工(修繕工))特記仕様書	令和7年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/> ICT活用工事(地盤改良工)特記仕様書	令和7年10月1日改定	添付
<input type="checkbox"/>		

※ さいたま市ウェブページアドレスに掲載

事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事>さいたま市土木工事实務要覧
>さいたま市土木工事实務要覧（令和5年4月）>第2 仕様書編

- ・土木工事特記仕様書
- ・舗装版切断時に発生する排水の処理に係る特記仕様書
- ・雨天時における安全管理に関する特記仕様書

事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事>働き方改革に向けた制度・取組
・建設現場における「快適トイレ」設置 特記仕様書

※ 発注図書に添付

- ・追加特記仕様書
- ・道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書

追加特記仕様書

工事名：土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事

第1条 適用

- 本工事においては、土木工事共通仕様書及び土木工事特記仕様書に定めるもののほか、この追加特記仕様書によるものとする。
- 土木工事共通仕様書、土木工事特記仕様書及び追加特記仕様書の記載内容の優先については、追加特記仕様書、土木工事特記仕様書、土木工事共通仕様書の順によるものとする。

第2条 有資格者の常駐義務

本工事は、軌道敷地内又は軌道敷に近接した場所になるため、以下の条件のいずれかを満たす者を常駐させること。

- ・鉄道事業者（東武鉄道株式会社）が定める「鉄道主任技術者」または「鉄道監理技術者」の有効資格を保有する者でなければならない。

第3条 建設発生土の再資源化

建設発生土は、下記に示す条件により再資源化を図るものとする。

再資源化方法	施設の名称	所在地
石灰改良	(株)オザワ オザワ改良土プラント	さいたま市大宮区 天沼町2-1258

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第4条 特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、費用については契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

○分別解体等の方法

工程	作業内容	分別解体等の方法
工程ごとの作業内容及び解体方法	①仮設 仮設工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	②土工 土工事 ■有 □無	□手作業 ■手作業・機械作業の併用
	③基礎 基礎工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④本体構造 本体構造の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品 本体付属品の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑥その他 () その他の工事 □有 ■無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

※「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

○再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
コンクリート アスファルト	大宮生コン(株) 吉野工場	さいたま市北区吉野町2-1382

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第5条 その他廃棄物の運搬先について

○運搬先施設の名称及び所在地

廃棄物の種類	施設の名称	所在地
砕石類	大宮アスコン(株)	さいたま市西区 三橋6丁目70番1

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

第6条 再生資材の利用

受注者は、下記の資材の使用に関し、再生資材を利用するものとする。

資材名	規格	備考
再生切込砕石	RC-40	路盤、基礎等

※工事で使用する資材のみを選択し表作成に使用。

第7条 建設キャリアアップシステム活用モデル工事の実施

本工事は、建設キャリアアップシステム活用モデル工事である。詳細は「さいたま市建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」を参照すること。

さいたま市ホームページ

- トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事
- >働き方改革に向けた制度・取組
- ・さいたま市建設キャリアアップシステム活用モデル工事の試行について

第8条 ウィークリースタンスの実施

本工事は、ウィークリースタンスの対象工事である。詳細は「さいたま市ウィークリースタンス実施要領」を参照すること。

さいたま市ホームページ

- トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事
- >働き方改革に向けた制度・取組
- ・さいたま市ウィークリースタンスの実施について

第9条 法定外の労災保険の付保

本工事においては、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第10条 ワンデーレスポンスの取組について

- 1 この工事はワンデーレスポンス実施対象工事である。
 - ・「ワンデーレスポンス」とは
受注者からの質問、協議への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応する。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのか受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることである。
- 2 受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。
- 3 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。
- 4 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

第11条 週休2日の確保

本工事は、さいたま市週休2日制適用工事（現場閉所型）である。詳細は「さいたま市週休2日制適用工事」実施要領を参照すること。

さいたま市ホームページ

トップページ>事業者向けの情報>まちづくり・交通・建設>公共工事
>働き方改革に向けた制度・取組

- ・（R7.10月～）「さいたま市週休2日制適用工事《土木工事》」について

第12条 工期

工期には、施工に必要な実日数（実働日数）以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	40日間
② 不稼働日 ※休日及び降雨・降雪日・猛暑日	32日間
③ 後片付け期間	20日間

著しい悪天候や気象状況（猛暑など）により、当初見込んでいる上記「③不稼働日」以上に作業を休止せざるを得なかった場合には、受注者は発注者へ工期の延長を協議することができる。

第13条 溶融スラグ入り改良土の取り扱いについて

埋戻し材として改良土を利用する場合は、原則「溶融スラグ入り改良土」を利用しなければならない。ただし、特段の理由がある場合は、監督職員と協議の上、通常の石灰改良土を使用することができる。

また、溶融スラグ入り改良土の利用確認として、監督員から求められた場合には、改良土プラントからの出荷証明書等で溶融スラグ入り改良土を搬入したことがわかる書類を提示すること。

第14条 看板の設置

本工事における資材置き場を工事現場以外に別途設ける際は、工事件名、工事期間、施工者名、連絡先等を掲示した資材置き場看板を設置し、周辺住民に工事情報を提供すること。

第15条 人権尊重について

本工事の受注者は、工事を施工するにあたり、人権の尊重を基本とするとともに、人権に関する社員研修の実施等により、工事従事者が人権に配慮することができるよう努めること。

第16条 産業廃棄物情報の提供について

受注者は、産業廃棄物処理業者（収集運搬業者、中間処理業者等）から「廃棄物処理及び清掃に関する法律に基づく廃棄物情報（成分性状等）」を求められた場合、提供しなければならない。

なお、監督職員と協議の上、必要と認められる「廃棄物情報取得に係る経費」については、設計変更の対象とする。

第17条 現場における特記事項

1. 工事範囲が、軌道敷地内又は軌道敷に近接した箇所となるため、鉄道事業者と近接協議を行う必要がある。
2. 沿線住民及び通行者への周知を徹底し、騒音・振動等には十分注意すること。
3. 通行者には十分注意し、適切な誘導を図ること。
4. 粉塵対策を講じること。

第18条 施工計画等における特記事項

安全管理

- 1) 作業区域における安全管理については、作業区域内に通行車両・通行人が立ち入り、事故が起きることが無いよう現場状況を把握して安全管理を行う事。また、工事区域近隣の住民や関係者等へ十分な配慮（振動・騒音等）を行い本工事における作業調整を行いながら工事を進捗する事。
- 2) 作業中は安全確保のため、通行人・車両の誘導を行い、作業箇所における安全対策を行い作業する事。
- 3) 掘削作業を行う時は、事前に埋設関連事業者と連絡・調整・立会いの手続きをしてから行うものとし、作業時においても埋設管破損事故が無いよう安全に配慮した施工を行う事。
- 4) 掘削・揚重作業を行う時は、事前に埋設関連事業者と連絡・調整・立会いの手続きをしてから行うものとし、作業時においても埋設管破損事故・架空線との接触事故が無いよう安全に配慮した施工を行うこと。

第19条 設計条件における特記事項

本工事においては、以下の条件で積算を行っている。

- 1) 工事設計書、追加持記仕様書、数量計算書及び設計図面に記載の製品寸法・規格・重量は標準値であり、製品として同じ性能を有する場合はこの限りではない。

第20条 提出書類

土木工事共通仕様書に定められているものの他、下記のとおりとする。

- ・竣工図（DWG形式）
- ・設計変更に伴う数量、図面

道路上における作業時等の交通安全管理に関する特記仕様書

(趣旨)

第1条 本特記仕様書は、供用中の公共道路上で作業をする工事・委託（以下、「工事等」という。）における交通の安全について、必要な事項を定めるものとする。

(受注者の遵守事項)

第2条 対象となる工事等の受注者は、本特記仕様書に則り交通の安全について、監督職員、道路管理者及び所轄警察署等と協議を行いながら、現場条件等に応じた対応を計画及び実施し、作業時の安全対策に万全を期すこと。

(道路上における作業等の周知)

第3条 受注者は、作業に先立ち、「道路工事現場における標示施設等の設置基準」及び「道路工事現場における工事情報看板及び工事説明看板等の設置基準」に基づき、円滑な道路交通を確保するとともに周辺地域に対し周知を徹底する。

(交通安全管理)

第4条 供用中の公共道路上での作業を行うに当たり、受注者は、「道路工事保安施設設置基準」に基づき安全対策を計画し、監督職員、道路管理者及び所轄警察署等と協議をし、必要な対策を講じること。

また作業の開始前に作業関係者全員に対して、作業内容、保安施設の設置等について説明し、安全管理の内容について周知徹底を図ること。

(公衆災害の防止)

第5条 道路上での作業を行うに当たり、受注者は、当該工事等の関係者以外の第三者の生命、身体及び財産に関する危害並びに迷惑を防止するために、「建設工事公衆災害防止対策要綱（土木工事編）」に従い公衆災害の発生防止に万全を期さなければならない。

(災害時等の対応)

第6条 災害発生時においては、受注者は、第三者、作業員等の人命の安全確保をすべてに優先させるものとし、応急措置を講じるとともに、直ちに監督員及び関係機関に通知しなければならない。

また事故が発生した場合には、受注者は直ちに監督職員等に連絡しなければならない。

本 工 事 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費 [主たる工種] 道路改良工事 [施工地域区分] 一般交通影響有り(2)	式	1			
道路改良	式	1			
道路土工	式	1			
掘削工	式	1			
掘削	式	1			第 1号内訳書
作業土工	式	1			
床掘	式	1			第 2号内訳書
埋戻し	式	1			第 3号内訳書
残土処理工	式	1			
土砂等運搬	式	1			第 4号内訳書
残土等処分	式	1			第 5号内訳書
路床盛土工	式	1			
路床盛土	式	1			第 6号内訳書

本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
擁壁工	式	1			
プレキャスト擁壁工	式	1			
プレキャスト擁壁	式	1			第 7号内訳書
防護柵設置工	式	1			
防護柵設置	式	1			第 8号内訳書
間詰コンクリート	式	1			第 9号内訳書
排水構造物工	式	1			
側溝工	式	1			
プレキャストU型側溝	式	1			第 10号内訳書
側溝蓋	式	1			第 11号内訳書
構造物撤去工	式	1			
構造物取壊し工	式	1			
コンクリート構造物取壊し	式	1			第 12号内訳書

本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版破碎	式				第 13号内訳書
		1			
殻運搬	式				第 14号内訳書
		1			
殻処分	式				第 15号内訳書
		1			
仮設工	式				
		1			
交通管理工	式				
		1			
交通誘導警備員	式				第 16号内訳書
		1			
列車見張員	式				第 17号内訳書
		1			
舗装	式				
		1			
舗装工	式				
		1			
アスファルト舗装工	式				
		1			
下層路盤(車道・路肩部)	式				第 18号内訳書
		1			
上層路盤(車道・路肩部)	式				第 19号内訳書
		1			
表層(車道・路肩部)	式				第 20号内訳書
		1			

本 工 事 内 訳 書

工事区分・工種・種別・細別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費計	式	1			
共通仮設費（率分）	式	1			
共通仮設費計	式	1			
純工事費	式	1			
現場管理費	式	1			
工事原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
工事価格	式	1			
消費税及び地方消費税相当額	式	1			
本工事費計	式	1			

第 0001 号 内訳書		1 式				
掘削		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
掘削 碎石						第0001号 CB210100
(土砂, オブソカット, 無し, 無し, 5,000m3未満)	40	m3				
掘削 土砂						第0001号 CB210100
(土砂, オブソカット, 無し, 無し, 5,000m3未満)	890	m3				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
床掘り (土砂, 標準, 無し, 無し)	600	m3			第0002号 CB210030
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
埋戻し (上記以外 (小規模) , 土砂, 全ての費用)	100	m3			第0003号 CB210410
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0004 号 内訳書

土砂等運搬

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬 砕石 (標準, バックホウ山積0.8m ³ (平積0.6m ³), 土砂 (岩塊・玉石混り土含む), 有り, 7.0km以下)	40	m ³			第0004号 CB210110
土砂等運搬 土砂 (標準, バックホウ山積0.8m ³ (平積0.6m ³), 土砂 (岩塊・玉石混り土含む), 有り, 5.0km以下)	1,400	m ³			第0005号 CB210110
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
廃材持込料 適用区分 砕石類	40	(T) m ³			Z649640105
建設発生土受入費 (石灰) (第 1 ~ 第 3 種建設発生土) 地山	1,400	(T) m ³			Z6497301
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
路床置換工	620	m3			第0001号 S001
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0007 号 内訳書 プレキャスト擁壁		1 式				
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要	
プレキャスト擁壁設置 H1250×L2000 (1.0mを超え2.0m以下, 有り, 有り)	8	m			第0007号 CB222110	
プレキャスト擁壁設置 H1500×L2000 (1.0mを超え2.0m以下, 有り, 有り)	12	m			第0008号 CB222110	
プレキャスト擁壁設置 H1500 カーブ (1.0mを超え2.0m以下, 有り, 有り)	2	m			第0009号 CB222110	
プレキャスト擁壁設置 H1750×L2000 (1.0mを超え2.0m以下, 有り, 有り)	42	m			第0010号 CB222110	
プレキャスト擁壁設置 H1750 カーブ (1.0mを超え2.0m以下, 有り, 有り)	2	m			第0011号 CB222110	
擁壁水抜き穴削孔費 φ50	36	箇所			T001	
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例
 (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート
 水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

防護柵設置

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
防護柵設置工(ガードレール設置工) (土中建込, Gr-C-4E 塗装品, 100m以上(標準), 無, 無, 無, 加算無し)	181	m			第0001号 WBS10510
防護柵設置工(ガードレール設置工) (コンクリート建込, Gr-C-2B 塗装品, 100m以上(標準), 無, 無, 無, 加算無し)	67	m			第0002号 WBS10510
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0009 号 内訳書
 間詰コンクリート 1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
コンクリート (無筋・鉄筋構造物, バックホウ(クレーン機能付)打設, 18-8-25(高炉), 一般養生, 全ての費用)	5	m3			第0012号 CB240010
型枠 (一般型枠, 均しコンクリート)	37	m2			第0013号 CB240210
基礎碎石 (7.5cmを超え12.5cm以下, 再生クラッシュラン 40~0, 全ての費用)	55	m2			第0014号 CB221110
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0010 号 内訳書
 フレキャストU型側溝

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
長尺U形側溝 車道用 300×300	247	m			第0002号 S003
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
側溝蓋	400	枚			第0003号 S004
側溝グレーチング蓋	13	枚			第0004号 S005
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし (鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 不要)	10	m3			第0006号 WB824010
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎 (アスファルト舗装版、無し、不要、15cm以下、 有り、全ての費用)	17	m2			第0016号 CB430310
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0014 号 内訳書		1 式				
殻運搬		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬						第0017号 CB227010
(コンクリート(鉄筋) 構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 5.7km以下, 全ての費用)	10	m3				
殻運搬						第0018号 CB227010
(舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 有り, 6.0km以下, 全ての費用)	17	m3				
合 計						

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
廃材持込料 適用区分 C o 廃材 [有筋]	26	(T) t			Z649640102
廃材持込料 適用区分 A s 廃材	40	(T) t			Z649640101
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0016 号 内訳書
交通誘導警備員

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B		人			R0804
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0017 号 内訳書
列車見張員

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人			R0101
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
下層路盤(車道・路肩部) (260 mm, 2層施工, 再生クラッシュ RC-40, 全ての費用)	1,079	m2			第0019号 CB410030
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
上層路盤(車道・路肩部) (C-30) (クラッシャーラン C-30, mm, mm, mm, 140 mm, 1層施工, 全ての費用)	1,079	m2			第0020号 CB410040S1
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0020 号 内訳書

表層(車道・路肩部)

1 式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部)					第0021号 CB410260S1
(3.0m超, mm, mm, 50 mm, 透水性アスコン(13)樹脂・消石灰入[2.00-2.10], 無し, 全ての費用)	1,079	m2			
合 計					

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0001 号 代価表

(S001)

10 m3 当り

路床置換工

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
路床盛土 (2.5m未満)	10	m3			第0006号 CB210520
再生クラッシャーラン RC-40	13.33	m3			Z002122003
合 計					
	1	m3			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 60\%$ 、 $F_c\geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C\leq 55\%$ を標準とする。

長尺U形側溝 車道用 300×300

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 (据付け, L=4000mm, 無し, 側溝 (各種), L=2000mm, 1000kg/個以下, 無し, 無し, 有り, 再生クワッシャー 40~0, 0.67 m3/10m)	10	m			第0003号 WBS21410
長尺U形側溝ゴム付 (溶融スラグ入り) 車道用 ゴム寸3mm×40mm 深300×長4000	2.5	本			Z10301101
基面整正	6.2	m ²			第0015号 CB210080
合 計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
- (7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
- (K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

側溝蓋

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版 (据付け, 無し, 蓋版 (各種), 40を超え170kg/枚以下, 無し, 無し)	100	枚			第0004号 WBS21430
県型側溝蓋 (溶融スラグ入り) 車道 390×100×600mm 普通	50	枚			Z10301501
県型側溝蓋 (溶融スラグ入り) 車道 ※網はステンレス製もしくはセラミック製 390×100×600mm 網付	50	枚			Z10301502
合 計					
	1	枚			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
- (7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
- (K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c=18N/mm^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21N/mm^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

側溝グレーチング蓋

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版 (据付け, 無し, 蓋版 (各種), 40kg/枚以下, 無し, 無し)	100	枚			第0005号 WBS21430
グレーチング蓋スバリ止め細目(300用) 390×600×100両足付 T-25	100	枚			Z10303902
合 計					
	1	枚			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

◆生コンクリート

水セメント比 (W/C) の表示がないものは、 $F_c = 18\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 60\%$ 、 $F_c \geq 21\text{N/mm}^2$ は $W/C \leq 55\%$ を標準とする。

第 0001号

WB810510

代価表

防護柵設置工 (ガードレール設置工)

1 m

当り

土中建込
100m以上 (標準)
無
加算無し

Gr-C-4E 塗装品
無
無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ガードレール設置工 土中建込用 Gr-C-4E 塗装	1	m			(Q001101003)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
 (7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
 (K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

第 0002号

WB810510

代価表

防護柵設置工 (ガードレール設置工)

1 m 当り

コンクリート建込
100m以上 (標準)
無
加算無し

Gr-C-2B 塗装品
無
無

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ガードレール設置工 CO建込用 Gr-C-2B 塗装	1	m			(Q001103003)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1) 現場管理費、一般管理費の対象 (2) 工場管理費、一般管理費の対象 (5) 一般管理費のみ対象
- (7) 工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9) 全間接費の対象外 (T) 処分費などの対象
- (K2) 現場管理費のみ対象 (K3) 共通仮設費、現場管理費の対象

第 0003号

WB821410

代価表

U型側溝

10 m 当り

据付け

無し

L=2000mm

無し

有り

0.67 m³/10m

L=4000mm

側溝 (各種)

1000kg/個以下

無し

再生クラッシュラン 40~0

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 昼間 L2000 1000kg以下 制約無	10	m			(Q001365003)
再生クラッシュラン RC-40	0.804	m ³			(Z002122003)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

(1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象

(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象

(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0004号

WB821430

蓋版

代価表

100 枚 当り

据付け
蓋版 (各種)
無し

無し
40を超え170kg/枚以下
無し

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 170kg以下 制約無	100	枚			(Q001367002)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	枚			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
 (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
 (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0005号

WB821430

蓋版

代価表

100 枚 当り

据付け
蓋版 (各種)
無し

無し
40kg/枚以下
無し

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
蓋版コンクリート・鋼製 昼間 40kg以下 制約無	100	枚			(Q001367001)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	枚			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること (施工計画書等に機種を明記)

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
(7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
(K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

第 0006号

WB824010

代価表
 構造物とりこわし

1 m3 当り

鉄筋構造物
 無し
 不要

機械施工
 無し

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無	1	m3			(Q001611007)
諸雑費 (まるめ)	1	式			(ZS3000004)
合計					
	1	m3			

排出ガス対策、低騒音等の環境配慮型の機械は上記規格以上の機種とし、機械の諸元・出力や施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において定め施工すること（施工計画書等に機種を明記）

◆管理費区分凡例

- (1)現場管理費、一般管理費の対象 (2)工場管理費、一般管理費の対象 (5)一般管理費のみ対象
- (7)工場管理費、間接労務費、一般管理費の対象 (9)全間接費の対象外 (T)処分費などの対象
- (K2)現場管理費のみ対象 (K3)共通仮設費、現場管理費の対象

土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事

数 量 計 算 書

さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合

数量総括表

工種	種別	細別	規格・寸法	単位	設計量	積算量	備考		
道路改良	土工	掘削(切土)	碎石	m ³	43.7	40			
			土砂	m ³	886.2	890			
		床掘	土砂	m ³	598.6	600			
			埋戻し	土砂	m ³	99.5	100		
		残土処理	碎石	m ³	43.7	40			
			土砂	m ³	1,374.2	1,400			
		プレキャスト L型擁壁工	防護柵併用型 プレキャストL型擁壁	路床置換工	再生切込碎石(RC-40) t=50cm	m ³	622.8	620	
				H1250B	m	8.0	8		
				H1500B	m	12.0	12		
				H=1500B カーブ	m	2.0	2		
H=1750B	m			42.0	42				
H=1750B カーブ	m			2.0	2				
削孔	φ50			箇所	36.0	36			
防護柵設置工	防護柵			Gr-C-4E	m	180.6	181		
		Gr-C-2B	m	67.0	67				
	間詰めコンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	5.1	5				
	型枠		m ²	37.1	37				
	基礎碎石	RC-40 t=10cm	m ²	54.7	55				
排水構造物工		長尺U形側溝	300×300	m	247.4	247			
		側溝蓋	コンクリート蓋 B型配列	枚	400.0	400			
			グレーチング蓋	枚	13.0	13			
撤去工		構造物取壊し	Co有筋	m ³	10.2	10			
		コンクリート殻 運搬	Co有筋	m ³	10.2	10			
		コンクリート殻 処分	Co有筋	t	25.5	26			
		舗装版破碎		m ³	16.8	17			
		アスファルト殻 運搬		m ³	16.8	17			
		アスファルト殻 処分		t	39.5	40			
舗装	舗装工	下層路盤	再生切込碎石(RC-40) t=26cm	m ²	1,079.1	1,079			
		上層路盤	切込碎石(C-30) t=14cm	m ²	1,079.1	1,079			
		表層	透水性アスファルト t=5cm	m ²	1,079.1	1,079			
仮設工	交通管理工	交通誘導警備員B		式		1			
		列車見張員		式		1			

計画平面図

A1 S=1:250 (A3 1:500)



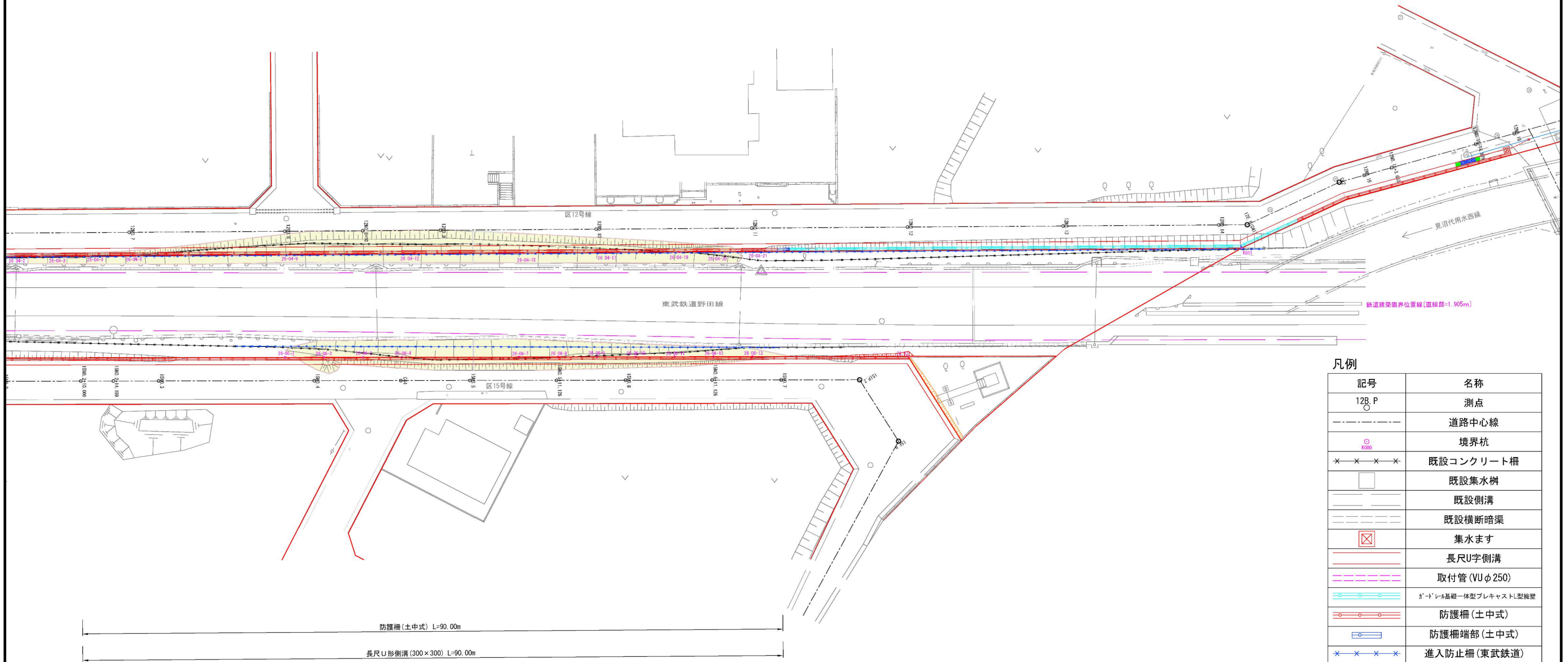
長尺U形側溝 (300×300) L=157.40m

防護柵 (土中式) L=83.30m

防護柵端部
(土中式) L=0.50m
(コンクリート建込式) L=1.00m

ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 (H1250~H1750) L=58.00m

ガードレール基礎
一体型
プレキャスト
L型擁壁 (H1500) L=8.00m
防護柵
(土中式) L=6.80m

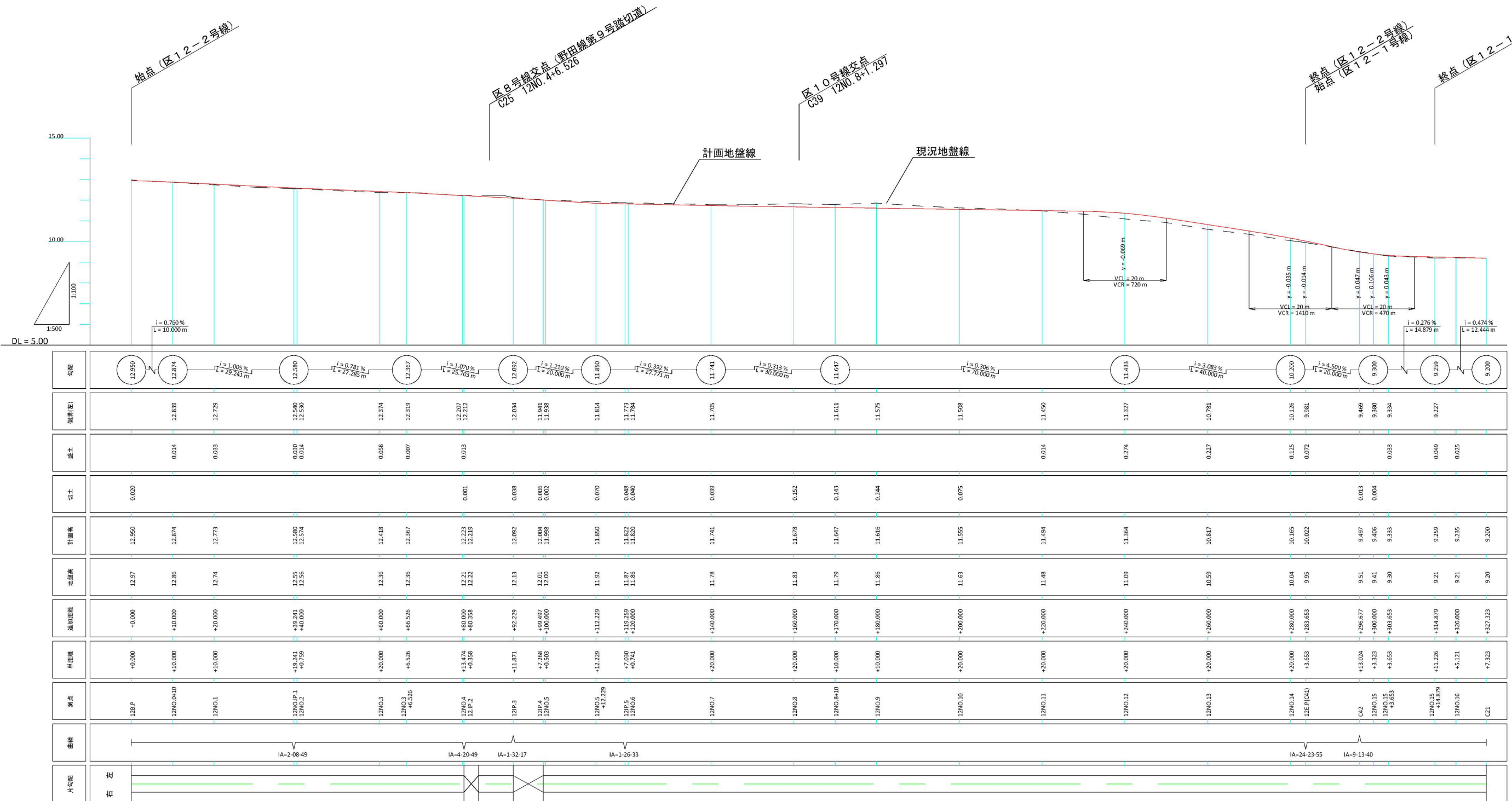


凡例

記号	名称
12B.P	測点
---	道路中心線
○	境界杭
× × × ×	既設コンクリート柵
□	既設集水樹
---	既設側溝
---	既設横断暗渠
⊠	集水ます
---	長尺U字側溝
---	取付管 (VUφ250)
---	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁
---	防護柵 (土中式)
---	防護柵端部 (土中式)
× × × ×	進入防止柵 (東武鉄道)

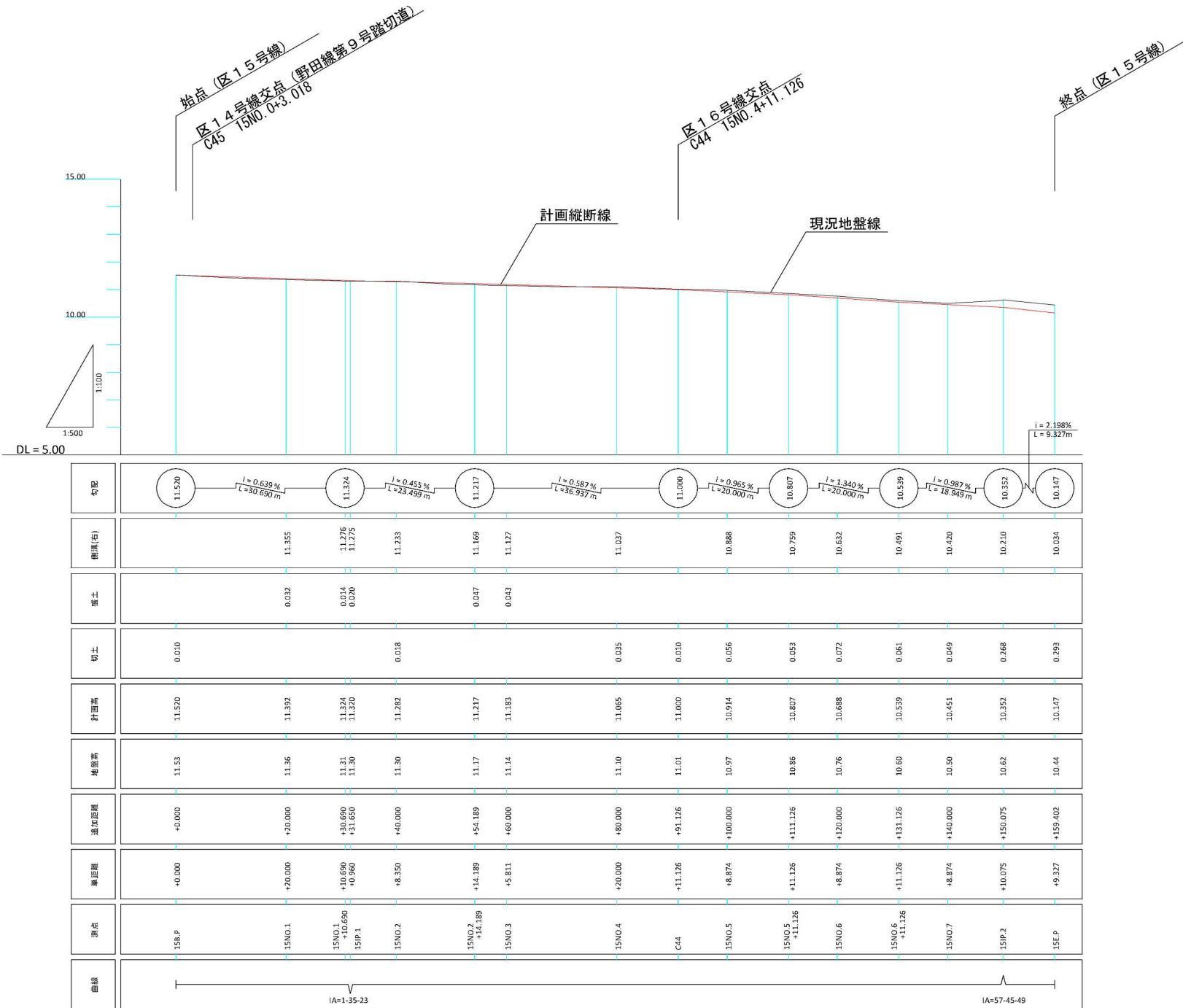
工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	計画平面図	路線番号	区12・15号線
縮尺	1/250	図面番号	1
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

区12号線縦断図 SH=1:500 (A1) SV=1:100 (A1)



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	区12号線縦断図	路線番号	区12号線
縮尺	SH=1:500 (A1) SV=1:100 (A1)	図面番号	2
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

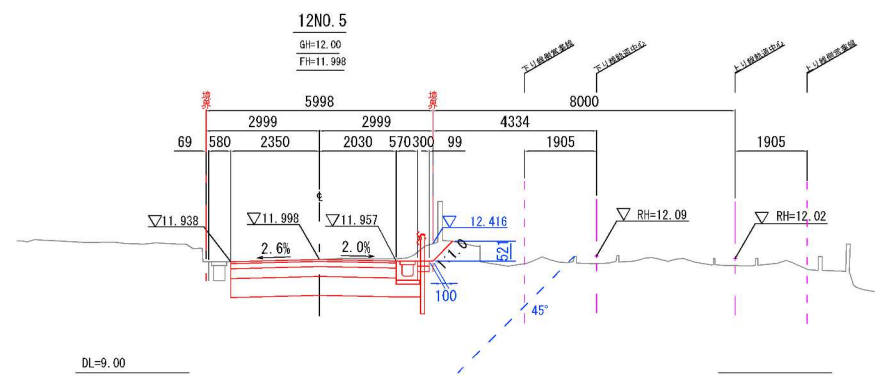
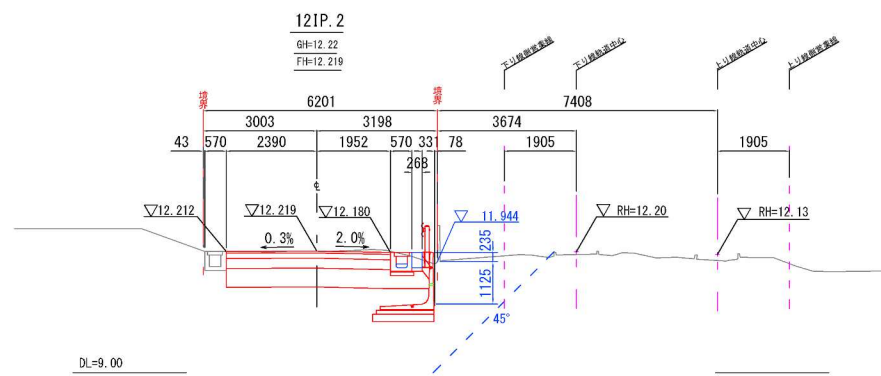
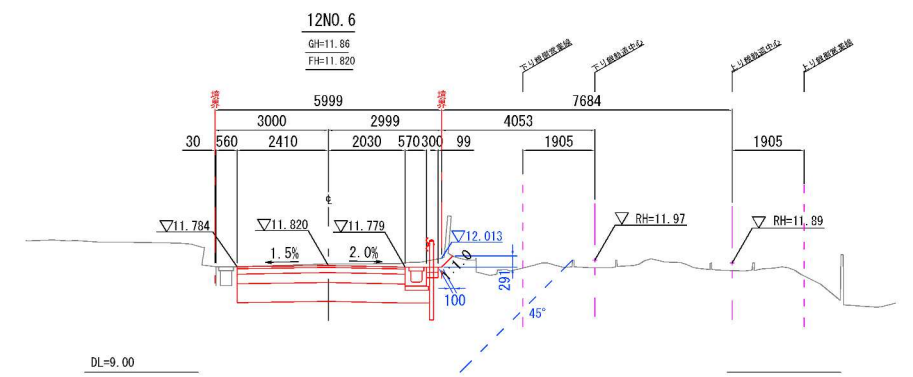
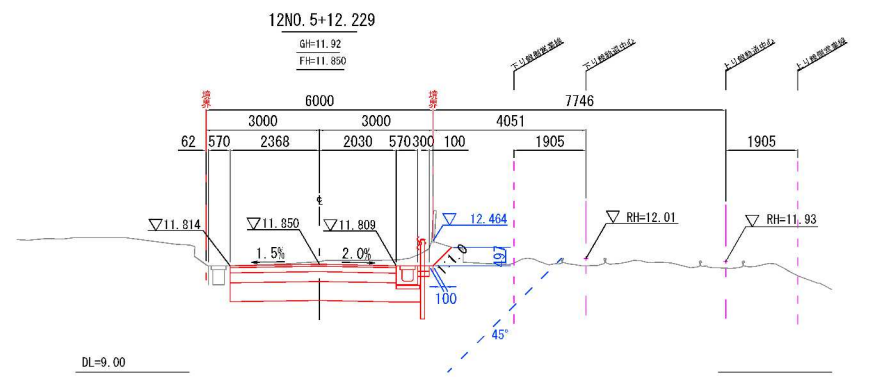
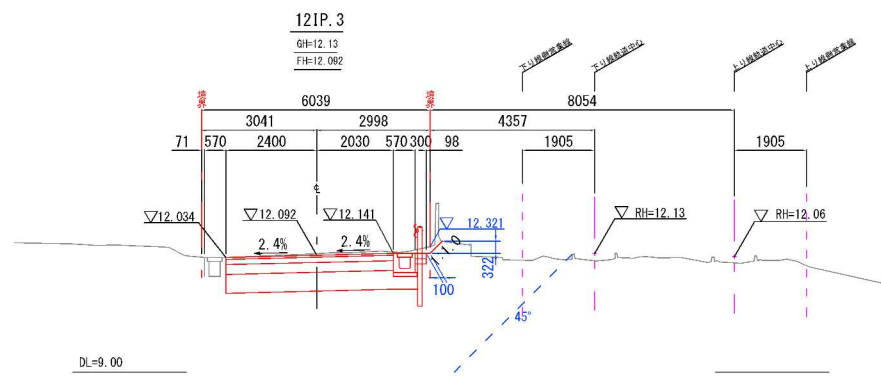
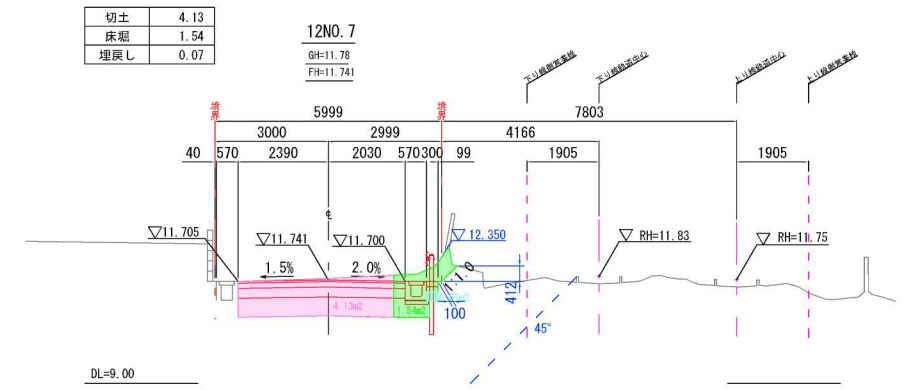
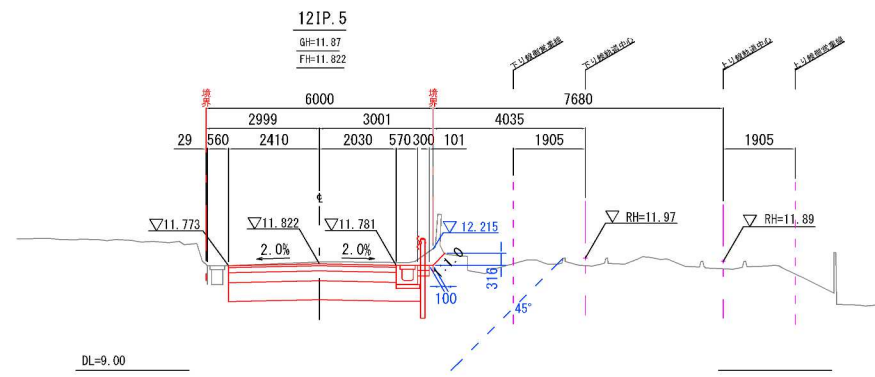
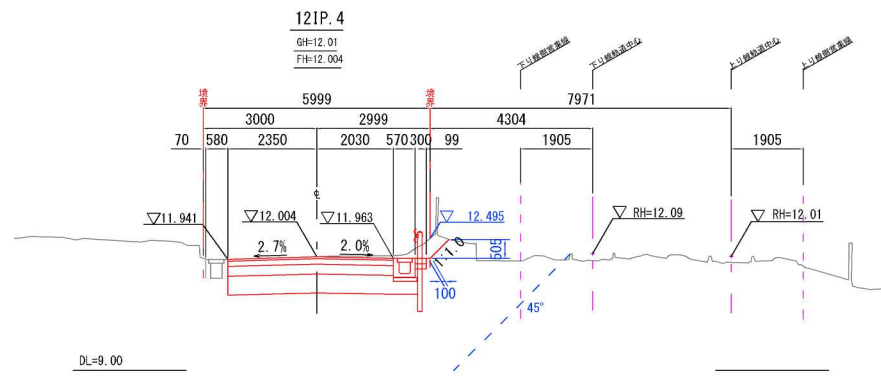
区15号線縦断図 SH=1:500(A1) SV=1:100(A1)



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	区15号線縦断図	路線番号	区15号線
縮尺	SH=1:500(A1) SV=1:100(A1)	図面番号	3
原因番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図(1)

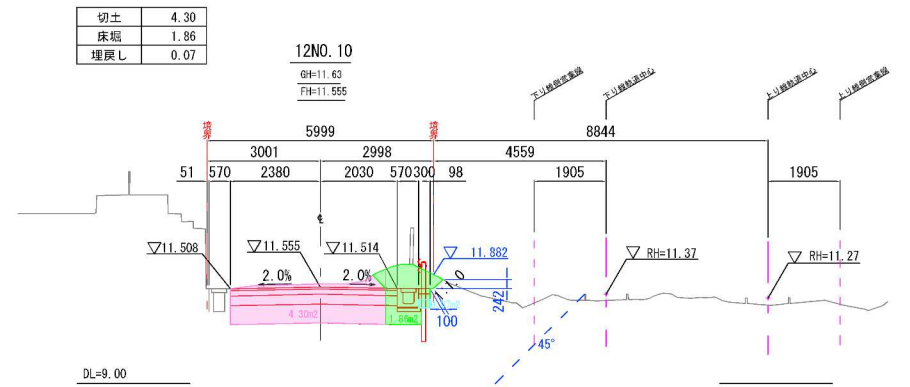
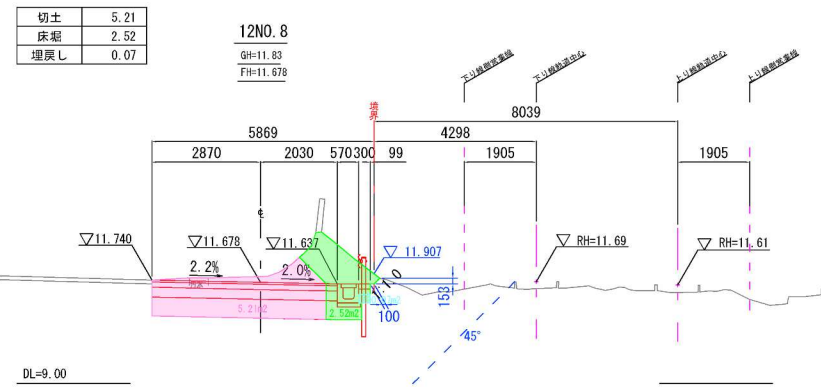
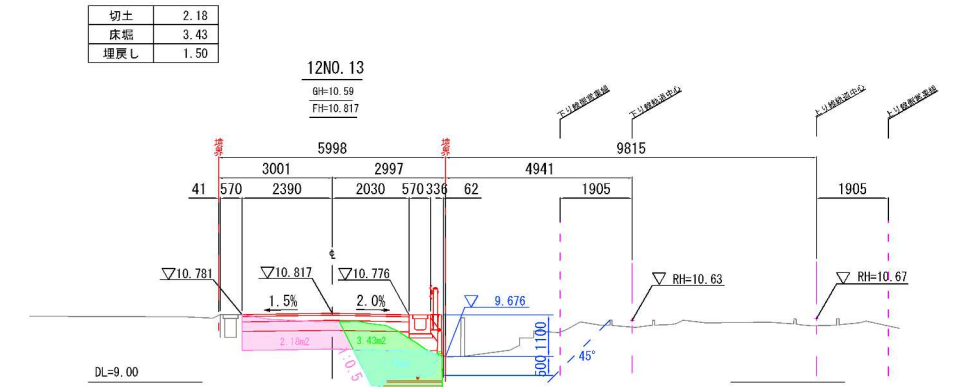
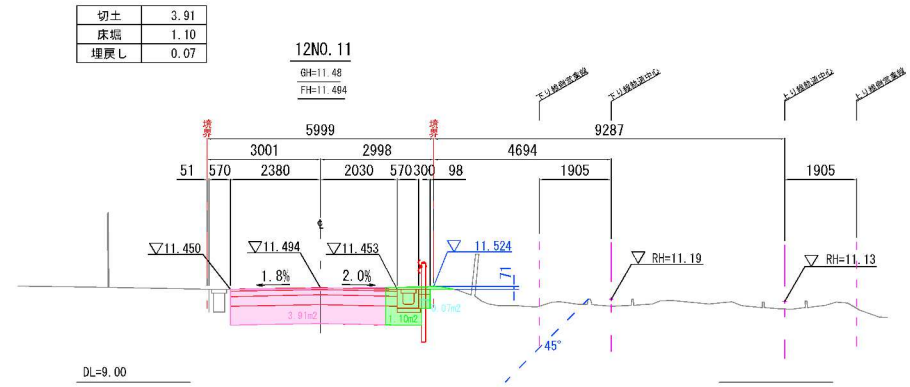
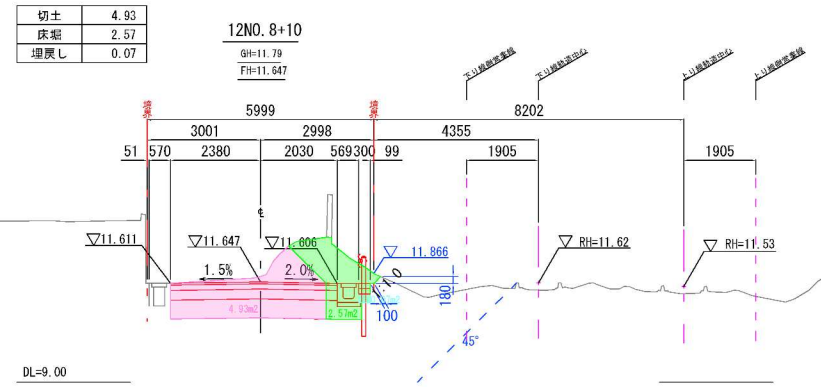
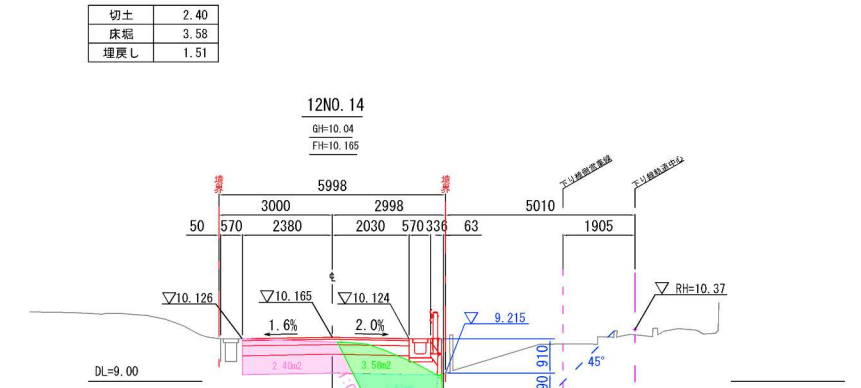
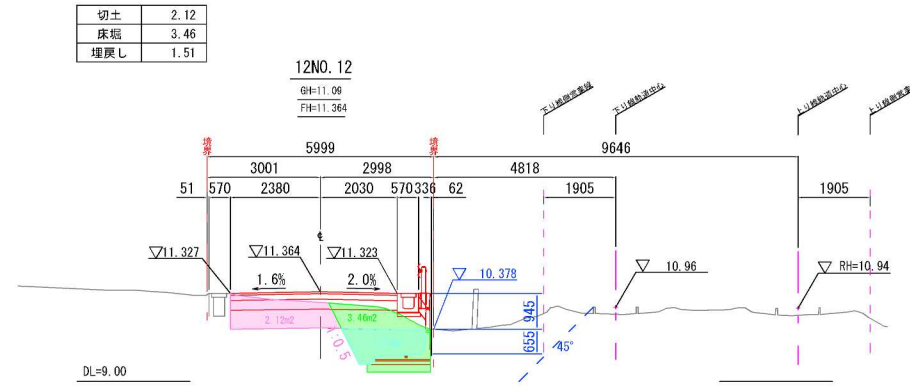
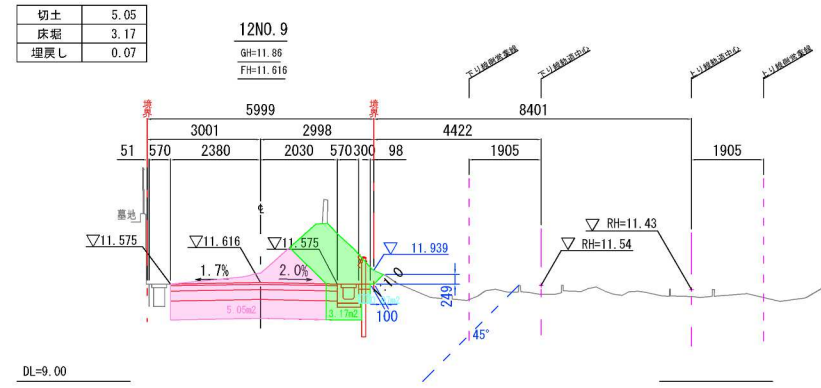
A1 S=1:100 (A3 1:200)



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(1)	路線番号	区12-2号線
縮尺	S=1:100(A1)	図面番号	4
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図(2)

A1 S=1:100 (A3 1:200)

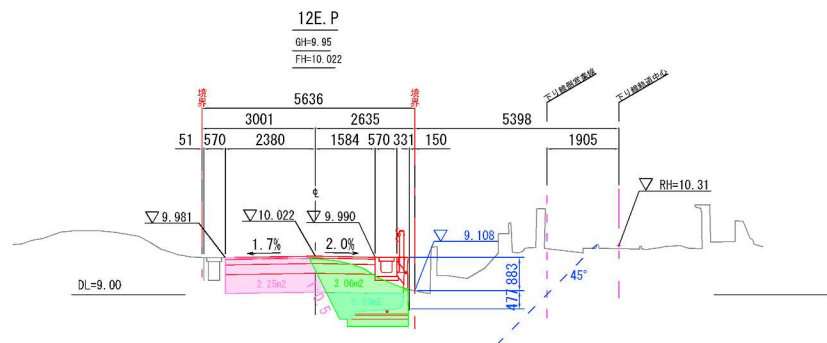


工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(2)	路線番号	区12-2号線
縮尺	S=1:100(A1)	図面番号	5
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図(3)

A1 S=1:100 (A3 1:200)

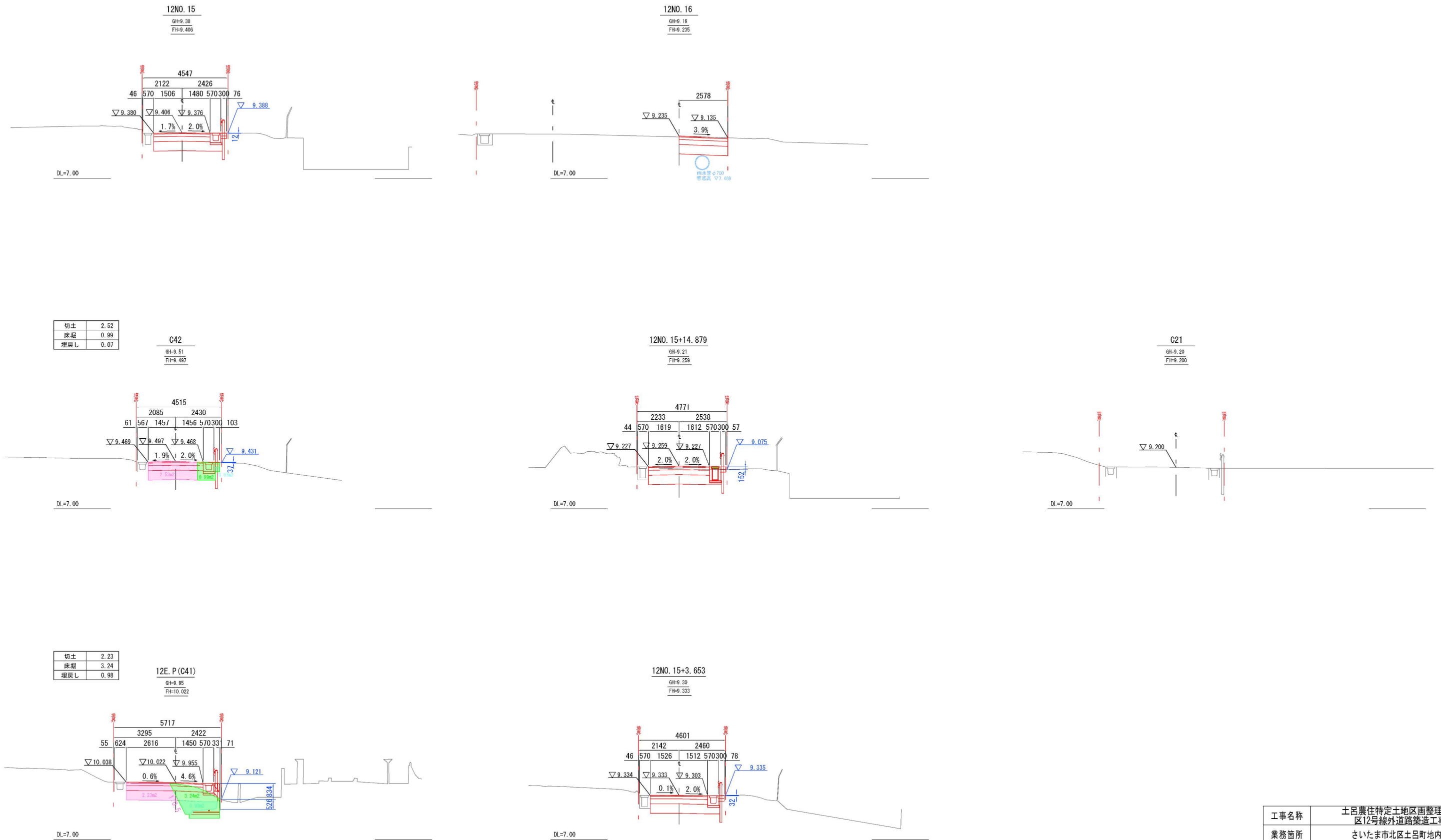
切土	2.25
床高	3.06
埋戻し	0.96



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(3)	路線番号	区12-2号線
縮尺	S=1:100(A1)	図面番号	6
原図番号		調製年月日	
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図(4)

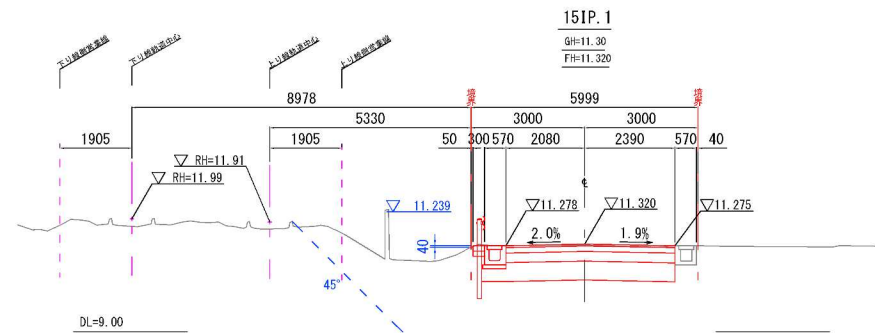
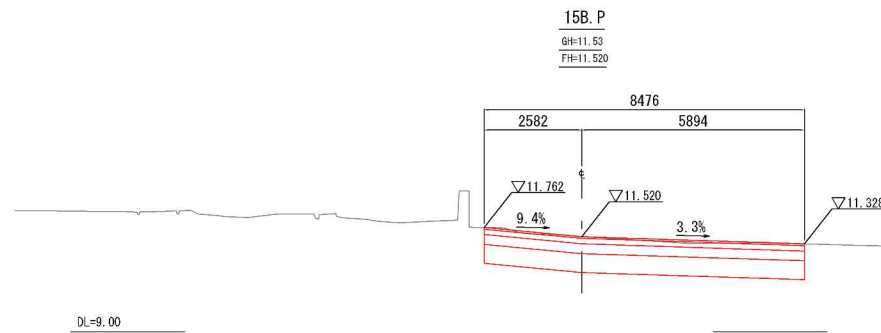
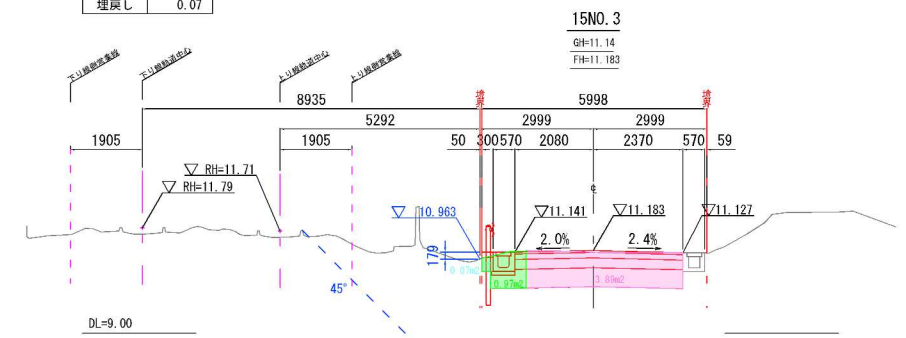
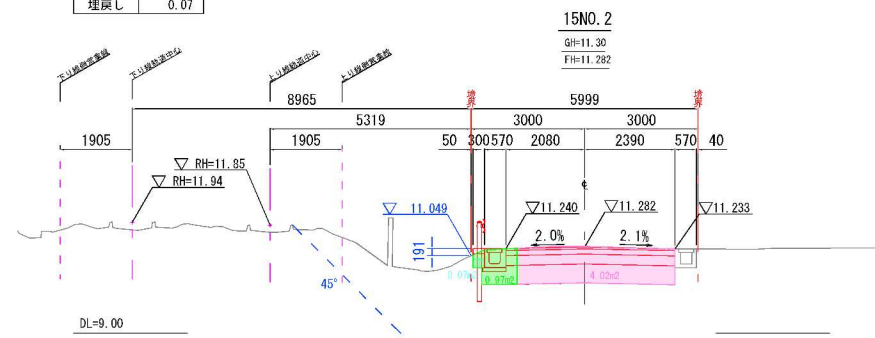
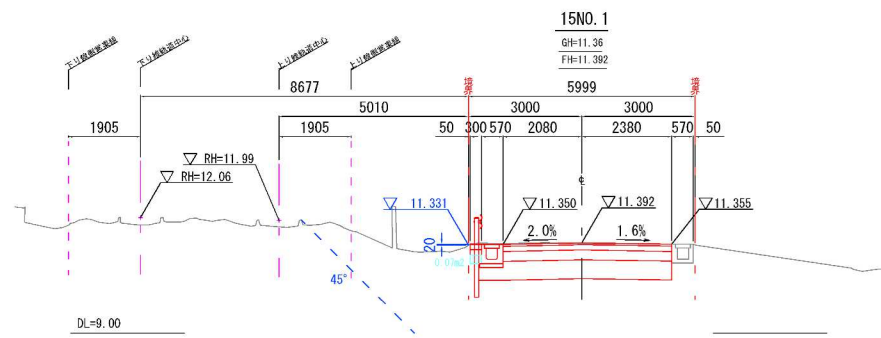
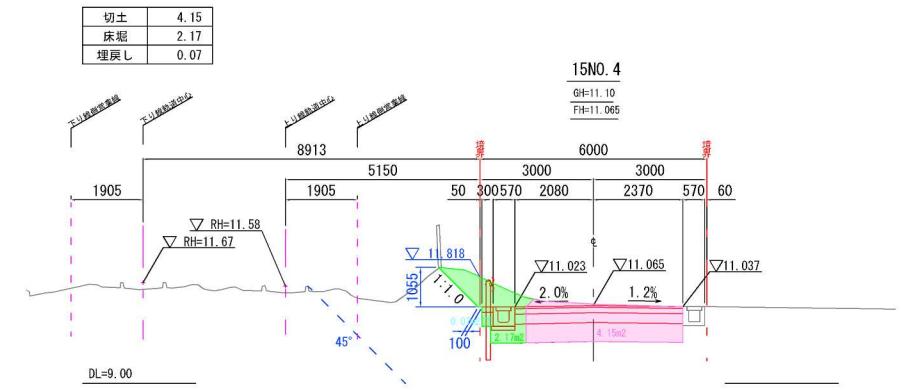
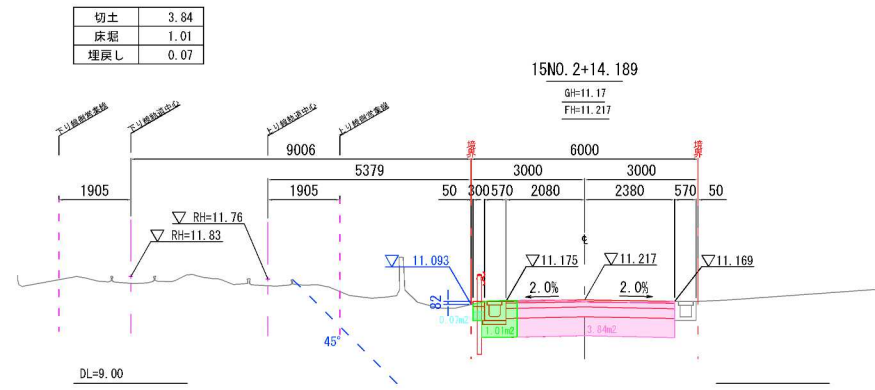
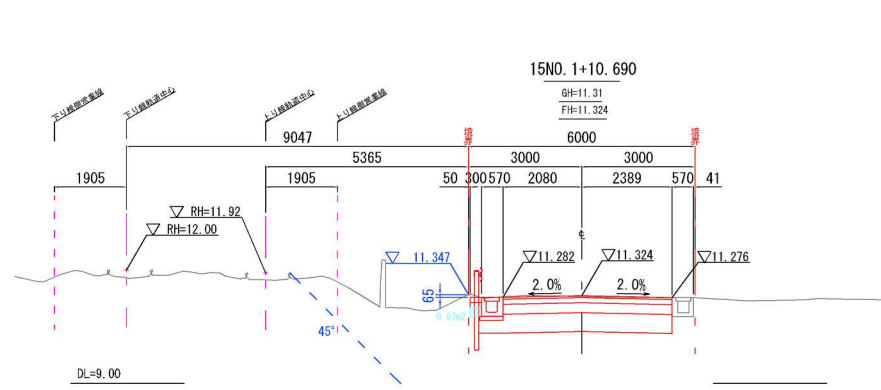
A1 S=1:100 (A3 1:200)



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(4)	路線番号	区12-1号線
縮尺	S=1:100(A1)	図面番号	7
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図 (5)

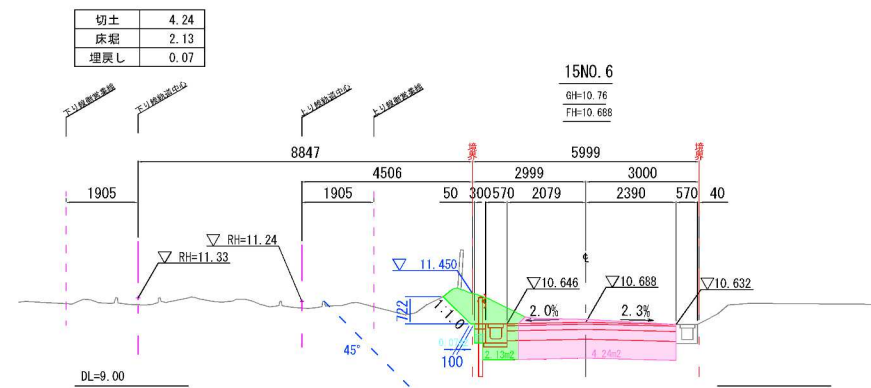
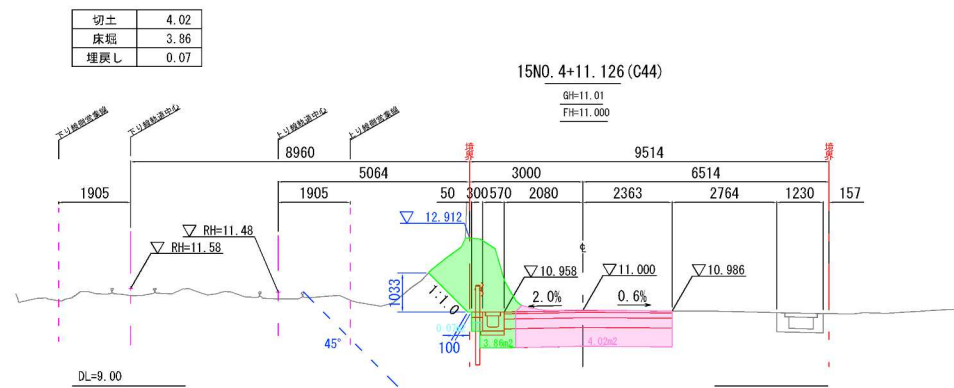
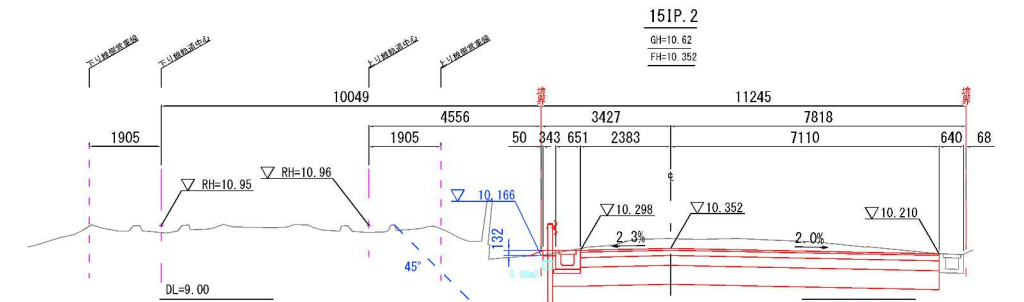
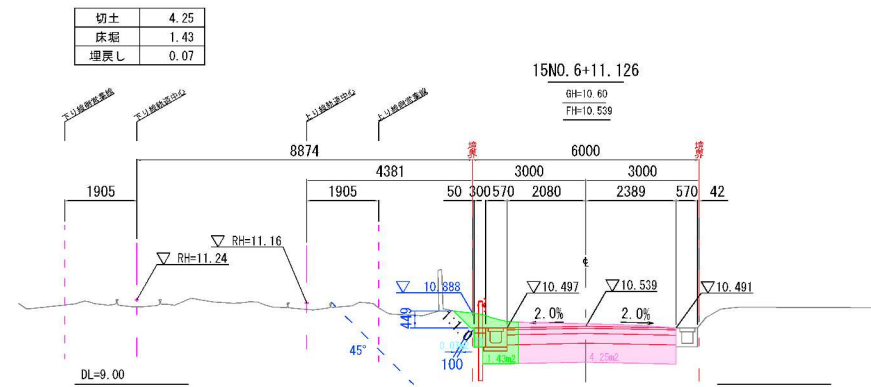
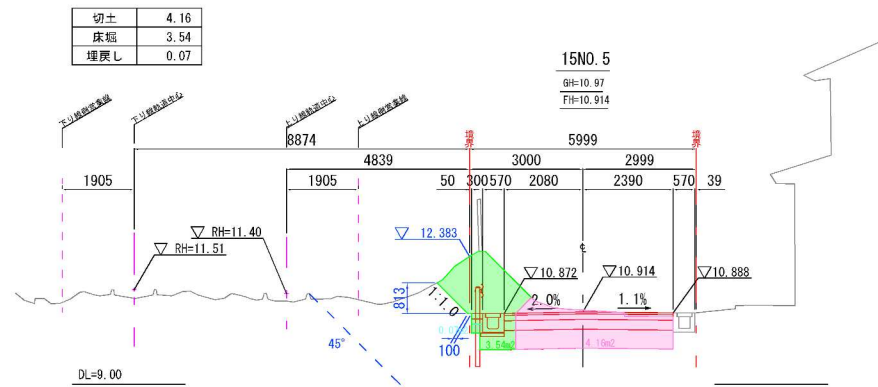
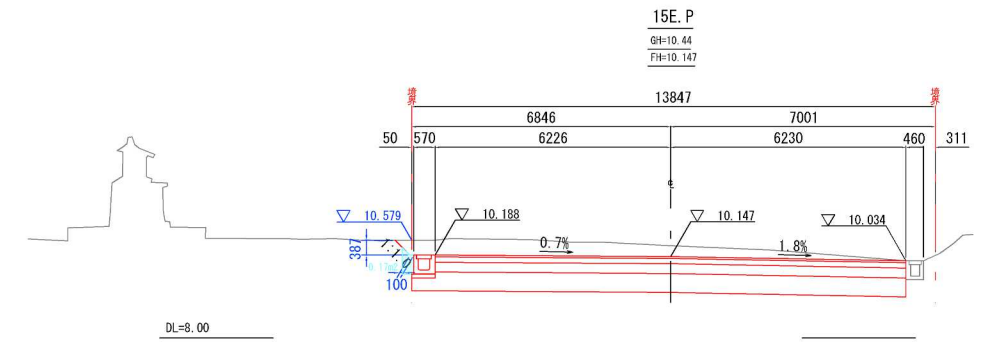
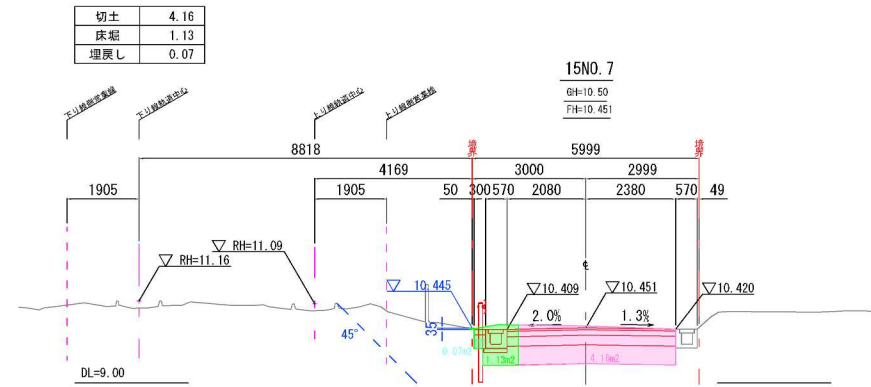
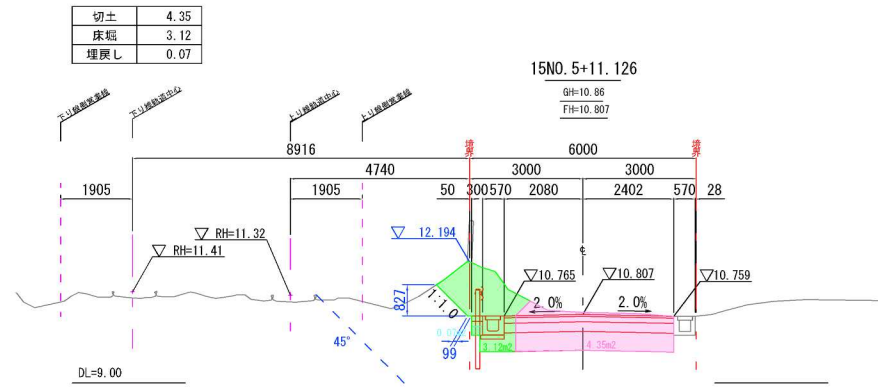
A1 S=1:100 (A3 1:200)



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(5)	路線番号	区15号線
縮尺	S=1:100(A1)	図面番号	8
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

横断図(6)

A1 S=1:100 (A3 1:200)



工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	横断図(6)	路線番号	区15号線
縮尺	S=1:100(A1)	図面番号	9
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

舗装工平面図

A1 S=1:250 (A3 1:500)

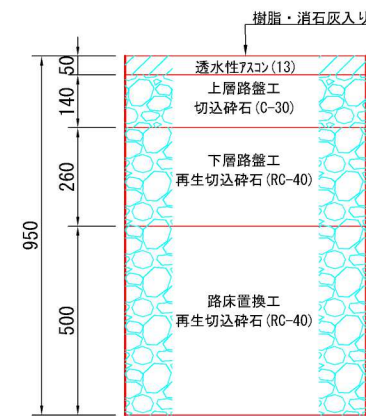


区画道路舗装 A=677.2㎡



表層 透水性As舗装 t=5cm A=401.9㎡

区画道路舗装構成



凡例

記号	名称
12B.P	測点
---	道路中心線
○	境界杭
× × × ×	既設コンクリート柵
□	既設集水樹
—	既設側溝
---	既設横断暗渠
⊠	集水ます
—	長尺U字側溝
—	取付管 (VUφ250)
—	防護柵併用型プレキャストL型柵壁
—	防護柵 (土中式)
—	防護柵端部 (土中式)
× × × ×	進入防止柵 (東武鉄道)
///	区画道路舗装

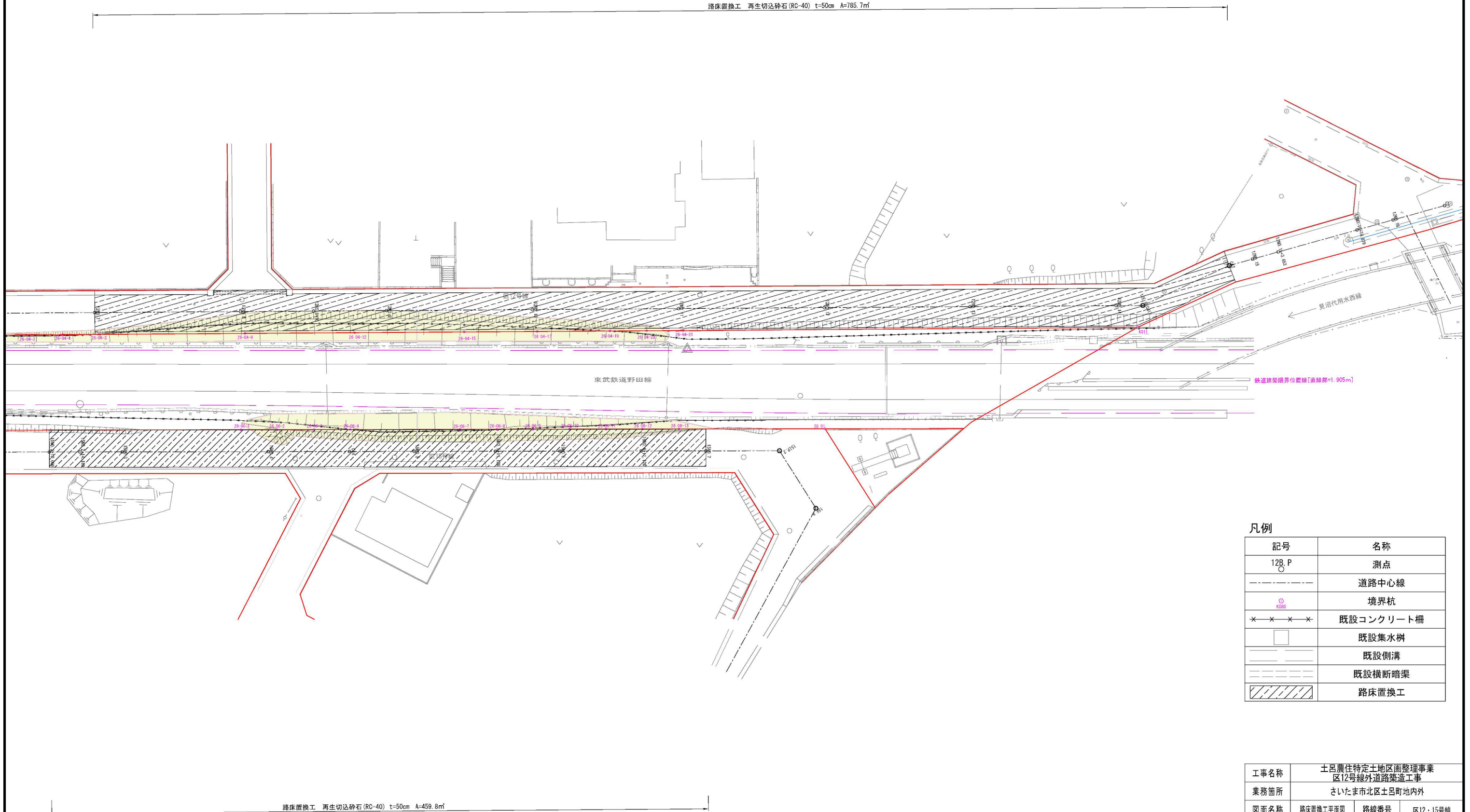
工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	舗装工平面図	路線番号	区12・15号線
縮尺	1/250	図面番号	10
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

路床置換工平面図

A1 S=1:250 (A3 1:500)



路床置換工 再生切込砕石 (RC-40) t=50cm A=785.7㎡



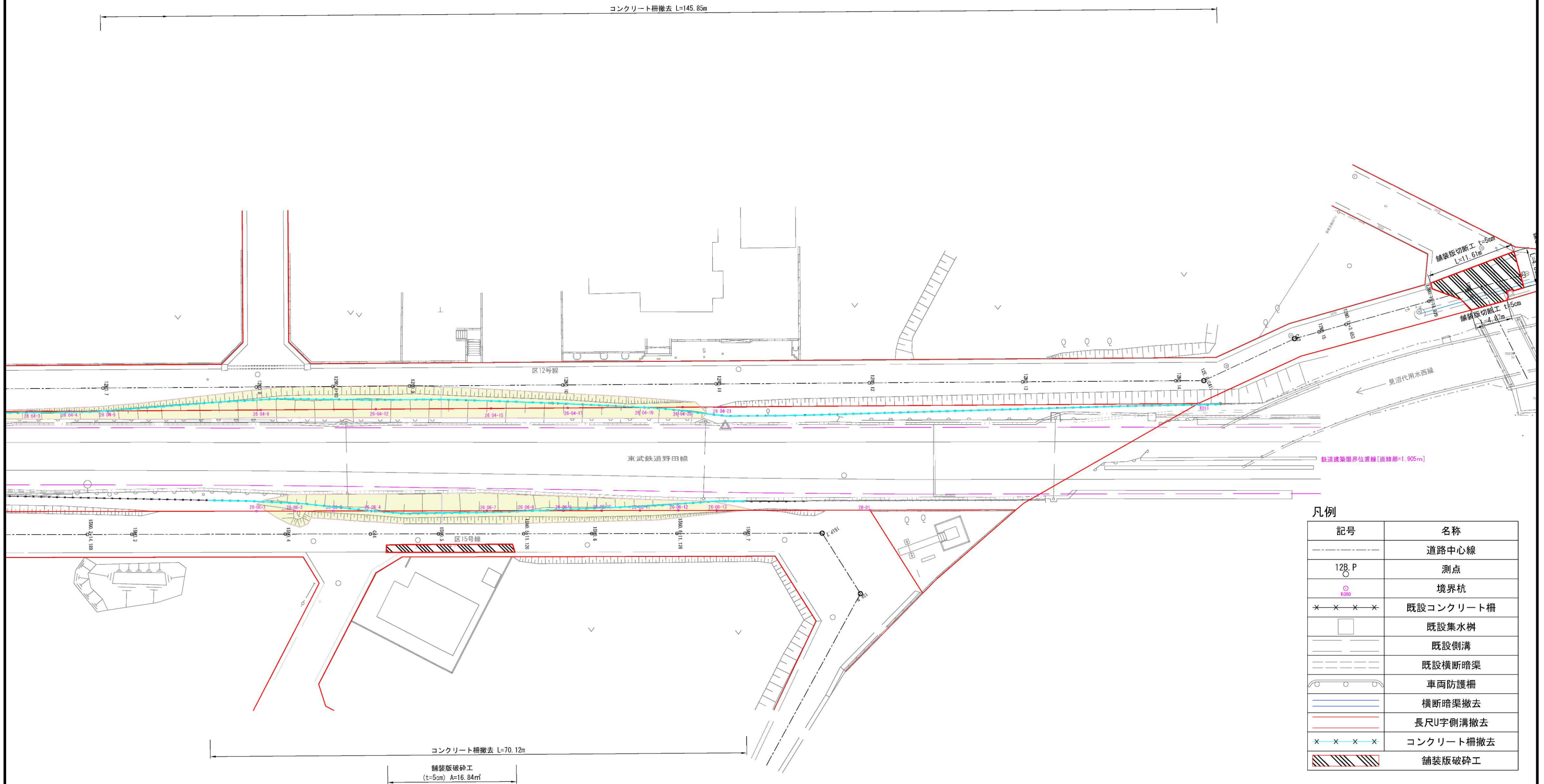
凡例

記号	名称
12B.P ○	測点
---	道路中心線
○	境界杭
× × × ×	既設コンクリート柵
□	既設集水樹
---	既設側溝
---	既設横断暗渠
///	路床置換工

工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	路床置換工平面図	路線番号	区12・15号線
縮尺	1/250	図面番号	11
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

撤去工平面図

A1 S=1:250 (A3 1:500)



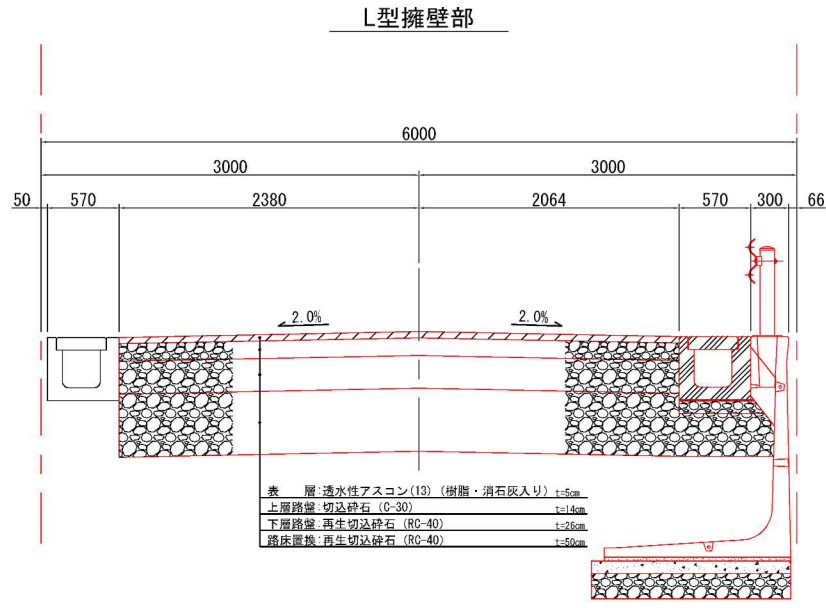
凡例

記号	名称
---	道路中心線
○	測点
○	境界杭
× × × ×	既設コンクリート柵
□	既設集水樹
---	既設側溝
---	既設横断暗渠
○	車両防護柵
---	横断暗渠撤去
---	長尺U字側溝撤去
× × × ×	コンクリート柵撤去
▨	舗装版破砕工

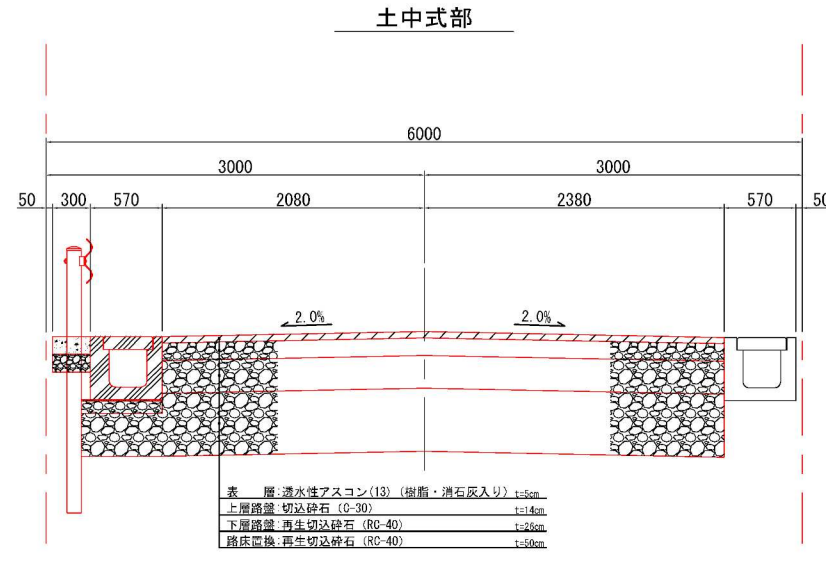
工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	撤去工平面図	路線番号	区12・15号線
縮尺	1/250	図面番号	12
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

施設構造図

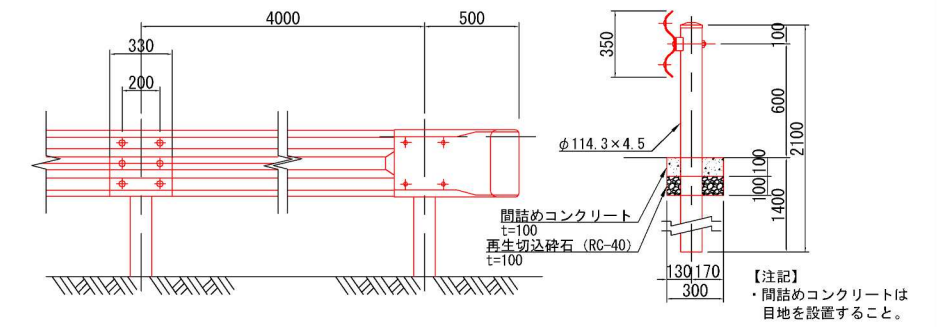
標準横断面 S=1:30
区12号線



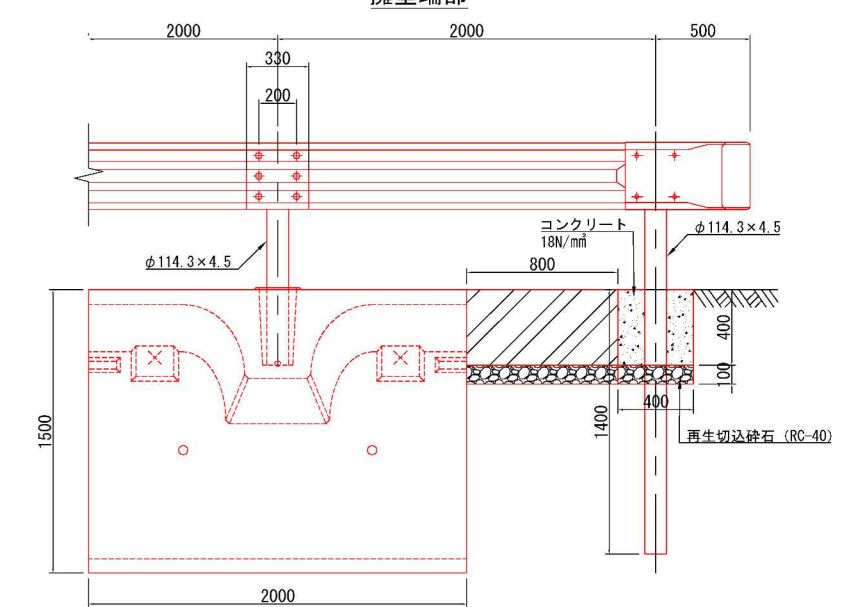
標準横断面 S=1:30
区15号線



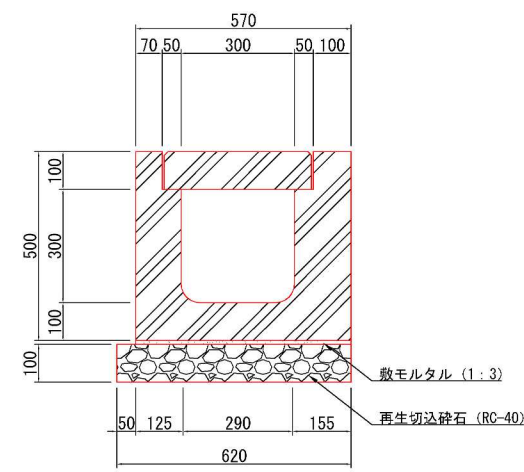
防護柵 S=1:20
Gr-C-4E



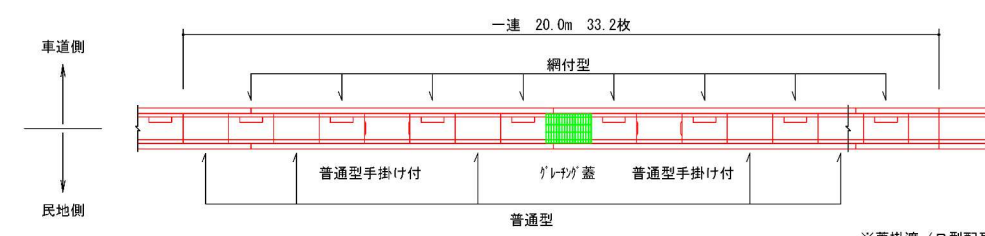
防護柵 S=1:20
Gr-C-2B
擁壁端部



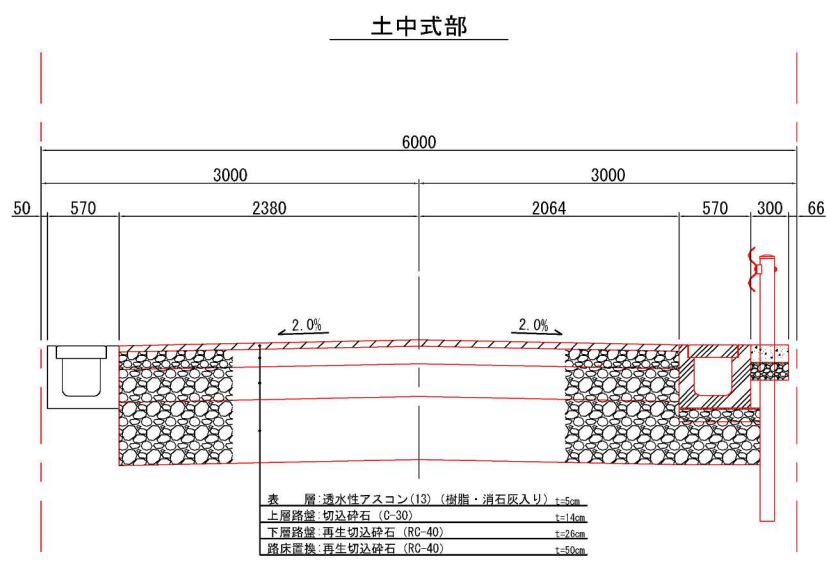
長尺U形側溝 (300×300) S=1:10
車道用 (120×150) T-25



側溝蓋配列図 S=1:50



※蓋掛渡 (B型配列) 10m当たり
 10m当たり16.6枚使用
 普通型と網付型を1枚おきに使用
 内清掃用に普通型手掛けを2枚

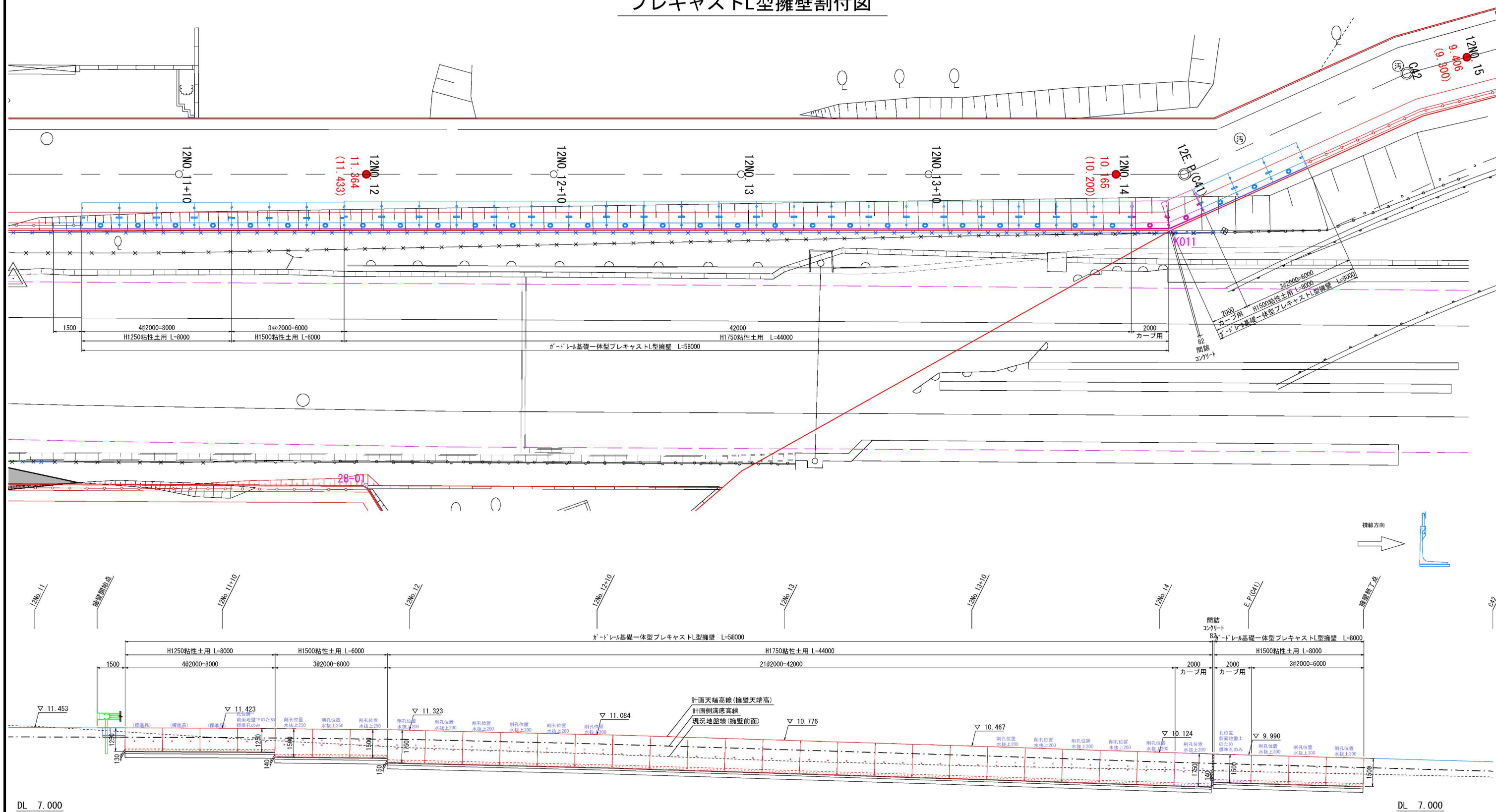


工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	施設構造図	路線番号	区12・15号線
縮尺	図示	図面番号	13
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

プレキャストL型擁壁構造図(1)

A1 S=1:100(A3 1:200)

プレキャストL型擁壁割付図



DL 7.000

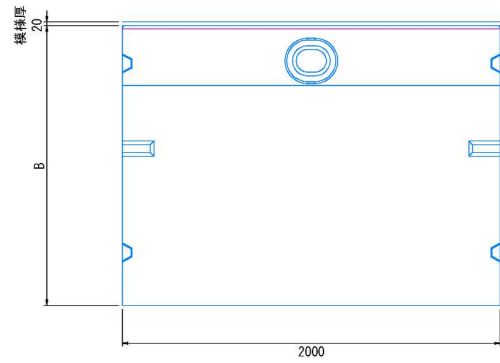
DL 7.000

工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	プレキャストL型擁壁構造図(1)	路線番号	区12号線
縮尺	S=1:100(A1)	図面番号	14
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

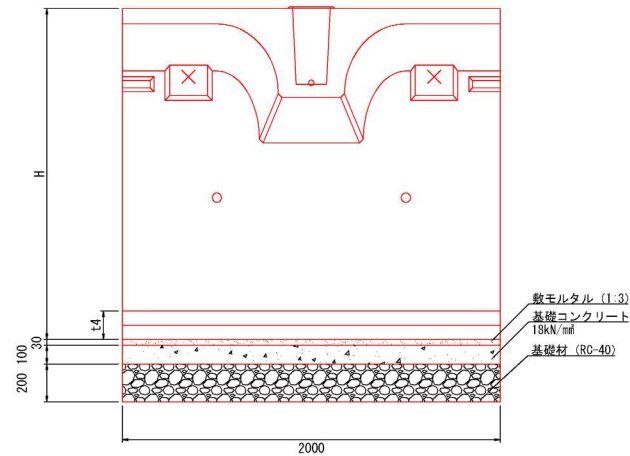
プレキャストL型擁壁構造図(2)

ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 1:20

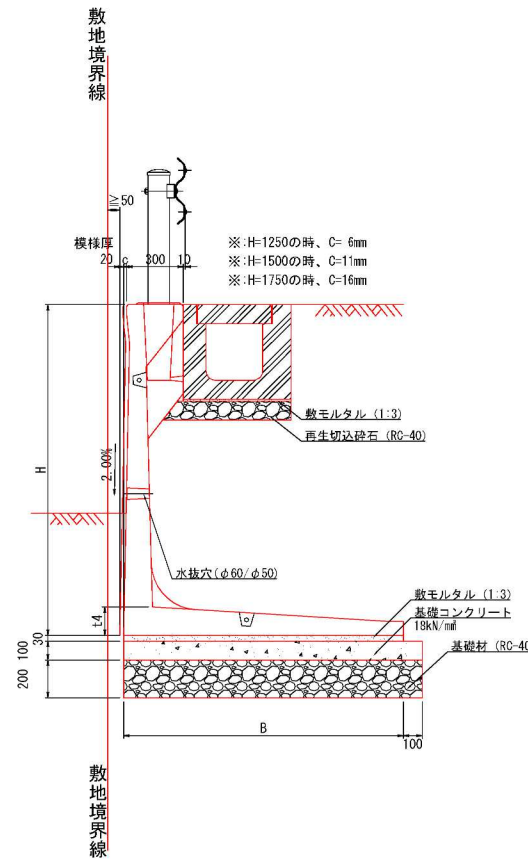
平面図



背面図



標準断面図



設計条件

土質条件	
裏込め土	
内部摩擦角	25.0 °
単体積重量	18.0 kN/m³
支持地盤	
摩擦係数	0.60
粘着力	0.00 kN/m²
荷重	
活荷重	10.0 kN/m²
衝突荷重	30.0 kN
地震の影響	なし

※必要地耐力

- ・H1250 56.97kN/m²以上確保すること
- ・H1500 67.76kN/m²以上確保すること
- ・H1750 78.53kN/m²以上確保すること

※ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁は、同等品以上とする。
また、他の物を用いる場合は監督員と協議の末を使用すること。

ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁数量表

H (mm)	B (mm)	t4 (mm)	製品重量 (kg)	基礎工数量 (延長10m当り)			
				敷モルタル (m³)	基礎コンクリート (m³)	均し型枠 (m²)	基礎材 (m²)
1250	1380	130	1600	0.414	1.480	2.00	14.80
1500	1420	140	1825	0.426	1.520	2.00	15.20
1750	1480	150	2095	0.444	1.580	2.00	15.80

※基礎工の寸法及び数量は参考値とする
※製品重量は製品長 L=2.0m(標準品)の重量である

工事名称	土呂農住特定土地区画整理事業 区12号線外道路築造工事		
業務箇所	さいたま市北区土呂町地内外		
図面名称	プレキャストL型擁壁構造図(2)	路線番号	区12号線
縮尺	図示	図面番号	15
原図番号	調製年月日		
計画機関	さいたま市土呂農住特定土地区画整理組合		

◆積算参考資料

本資料は、入札契約過程における積算条件の透明性、客観性及び事務の効率性を確保するため、発注者が用いた積算条件を参考として明示するものであり、さいたま市請負工事契約基準約款第 1 条の設計図書には該当しないものです。

従って、請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は施工条件及び地質条件等を十分考慮して、仮設、施工方法及び安全対策等、工事目的物を完成させるための一切の手段について、設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者の責任において定めるものとします。

なお、本資料の有効期限は、当該工事の入札日までとします。

工 事 名：土呂農住特定土地区画整理事業 区 12 号線外道路築造工事

工事場所：さいたま市北区土呂町地内外

1. 単価

本工事の積算において採用した単価は、別添（登録単価表）のとおり。

2. その他の積算条件

(1) 交通誘導警備員

交通誘導警備員 B については昼間 78 人で算定している。

(2) 列車見張員

列車見張員については昼間 78 人で算定している。

(3) 産業廃棄物処分

建設発生土の運搬処分については運搬 3.7km、碎石類の運搬処分については運搬 6.2km、Co 殻・As 殻の運搬処分については運搬 5.2km で算定している。

登録単価表 (積算参考資料)

単価コード	名 称	単 位	単 価	摘 要
T001	擁壁水抜き穴削孔費 φ50	箇所	5,500	見積り
Y000280010 -00011 第0007号 CB222110	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1250×L2000 模様	個	112,000	見積り
Y000280010 -00012 第0008号 CB222110	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1500×L2000 模様	個	128,000	見積り
Y000280010 -00013 第0009号 CB222110	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1500 カーブ 模様	個	131,000	見積り
Y000280010 -00014 第0010号 CB222110	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1750×L2000 模様	個	147,000	見積り
Y000280010 -00015 第0011号 CB222110	ガードレール基礎一体型プレキャストL型擁壁 粘性土用 H1750 カーブ 模様	個	148,000	見積り